

様式

技術名称	衛星画像を活用した 大規模・広域災害の被害状況把握	技術の分類	システム	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	なし
会社名等	株式会社パスコ	担当者	糠塚 昌文	連絡先	03-6412-3800
技術の概要	従来の衛星観測技術では、天候障害、夜間等の制約を受けたが、合成開口レーダは観測稼働率が高く、衛星画像を用いた定期的な詳細観測が可能となった、このことで災害時のBCPに必要な迅速な被害状況の把握に適用できる技術である。		添付資料	パンフの有無	有
				その他の資料	
技術の特徴	衛星搭載の高分解能合成開口レーダ(TerraSAR-X)は、高稼働率・高分解能の特性から災害(施設被災・油流出)状況把握や荒天時下の船舶の挙動、また、継続・広域的に均質なモニタリングが求められる海象調査に有効である。  ー天候障害、夜間等の制約がなく観測稼働率が高く、衛星画像を用いた定期的な詳細観測が可能 ーより広域の現象を同時性を持って把握でき、空港周辺等の飛行規制もない。 ーXバンドでより解像度が高い。		その他		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。